



ふじさわ体協

発行・編集 藤沢市体育協会

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1 藤沢市教育委員会スポーツ課内

URL <http://www.fujisawa.talkyō.org/>

藤沢市では、北京オリンピック大会ソフトボールで金メダルに輝いた山田恵里選手とパラリンピックのメダリスト石井雅史選手がともに藤沢市にゆかりのある選手で、多くの市民に夢と希望を与えたとし、藤沢市民栄誉賞を新しく設置してその栄光を称えることになり、先ごろ海老根靖典市長からこの栄えある賞が贈られました。

藤沢市体育協会では、先の理事会で本市のスポーツ界を代表してそ



市長にバットを贈る山田選手

山田選手は藤沢市御所見の出身であり、前回のアテネ五輪では日本代表に選ばれ、銅メダル獲得。今回の北京五輪ではキャプテンとしてチームを金メダルに導かれたことは周知のとおりです。



山田恵里選手

の功績を広くたたえるために「藤沢市スポーツ栄誉賞」を創設し、山田選手と石井選手を第一回の受賞者に決定し、来年1月31日に開催される「スポーツ人集い」の中で表彰することとなりました。

スポーツの素晴らしさと感動を与えてくれた北京オリンピック、パラリンピックでの両選手のメダル獲得瞬間の感動場面がいまなお余韻となつて当分収まりそうにありません。

この度、市体育協会はお二人の素晴らしい功績をたたえることのできる機会を得ました。これを一つの起点にして「行動する体育協会のスローガンのもと更なる飛躍を目指し、今後ともみなさまとともに藤沢市のスポーツ発展のために力を注ぎたいと思います。

(藤沢市体育協会広報課 小野原 尚)

第一回 受賞

ソフトボール 山田選手
自転車競技 石井選手

藤沢市スポーツ栄誉賞

石井選手は藤沢市立藤に在任され、藤沢学園藤沢高校卒業後、競輪選手としてプロデビューしましたが、28歳の時、不慮の事故で障害と共に生きることになりました。しかし、その障害を壁とせず仲間や家族の応援のもとに乗り越え、好きな自転車競技で見事な復活を果たしました。



石井雅史選手

VOLLEYBALL
女子バレー

週一回の練習で

再び頂点に!

市民総体が終わって、選手を
選抜し7月の終わりから9月
の県民総合体育大会までの1
ヶ月半、選手間のコミュニケーション作り、相互の技術の確認
をしながら週一回3時間弱の
練習を行いました。

男子選手を含めた練習マツ
チでは、サーブ・サーブレシー
ブ・アタックレシーブ・つなぎ
のブレイの精度向上を主に汗
を流しました。特にサーブにつ
いては、「サーブを征する者は
世界を征す」の言葉の意味を真
剣に考え取り組みました。

主導権を握った各試合は、点
差以上の内容の開きで常に笑
顔のあふれるものでした。サー
ブで崩しチャンスポールを確
実に点に結びつける練習での
成果が十分に発揮できました。
1日4試合は、少し辛かったの
ですが優勝という土産を手に
休育館を後にしました。

来年も勝てるよう頑張ります。
応援ありがとうございます。

(バレーボール協会発表)

TABLE TENNIS
卓球



連覇を台言葉に!

昨年に続く優勝。
今年は約半数の選手が入れ替
わりました。頼れる若手、技の
シニアともども試合に備え早く
から合同練習を始めることにし
ました。仕事を終えてからの練
習はしんどいものもありました
が、「連覇」を台言葉にしてがん
ばり、チームワークも昨年同様
バツチりでした。

今年の本命視され選手は大き
なプレッシャーを感じての試合
でしたが、多くの方が奮ってつ
てくれた応援の後押しもあり決
勝戦は4-0の正勝で終わりに安
堵しまし

この調
子を来年
につなげ
られれば
三連覇も
夢ではな
いかもし
れません



優勝チームの選手たち

(卓球協会発表)

BASKETBALL
バスケットボール



大星得点で

見事三連覇達成!

勝沢市で活動する
ナツチのメンバーを
中心に編成されたチ
ームで、三連覇に挑ん
だ今大会は、例年通り
の高い得点力に加え、
毎年の経験からチー
ムディフェンスもか
み合い、一回戦から強
豪・横須賀市と対戦す
るも、安定した試合運
びで勝利することができまし

た。
一日目の準決勝・決勝も#4西川
の3Pな
どから勢
いに乗り、
大星得点
をあけて
勝利。三
年連続で
の優勝と
なりまし

た。



三連覇を果たしたリリックス選手たち

(バスケットボール協会発表)

DARTINGTON
バドミントン



今年も昨年に引き続き優勝出来まし
(各選手には優勝賞のふし)とハッパを
掛け、試合一試合を大事にする様、互いに
言い合って対戦して来ました。第1試合は座間市に5-0で、第2試合は華ヶ
崎市に3-0で、決勝戦は横須賀市と争ッ
て3-0で勝利(優勝するよ!)の一言
が実現出来てホッとします。只、毎週
選手として出て来られる方々を当りダ
ルスの新ペアになって試合をしています。
思う様な試合になるのに、なかなか時間
がかかり大変です。ゲーム日は辛クシヤ
クしていますが、時間が経つにつれて互いにな
んとかいっつも来て
スになって来て、
応援している私達
も安心して見てい
られ、次の二、三試
合も大丈夫、と云
う自信が出て、優
勝につながりました。



連覇達成の選手たち

(バドミントン協会発表)

第一試合 (対横須賀)	92 - 82
第二試合 (対綾瀬)	93 - 70
決勝 (対伊勢原)	105 - 73

今年も昨年に引き続き優勝出来まし
(各選手には優勝賞のふし)とハッパを
掛け、試合一試合を大事にする様、互いに
言い合って対戦して来ました。第1試合は座間市に5-0で、第2試合は華ヶ
崎市に3-0で、決勝戦は横須賀市と争ッ
て3-0で勝利(優勝するよ!)の一言
が実現出来てホッとします。只、毎週
選手として出て来られる方々を当りダ
ルスの新ペアになって試合をしています。
思う様な試合になるのに、なかなか時間
がかかり大変です。ゲーム日は辛クシヤ
クしていますが、時間が経つにつれて互いにな
んとかいっつも来て
スになって来て、
応援している私達
も安心して見てい
られ、次の二、三試
合も大丈夫、と云
う自信が出て、優
勝につながりました。

日時: 10月/日(日) 場所: 大和体育館
出場選手
男 - 鈴木誠、石井誠、原田晋吾、
吉本秀樹、栗澤生
女 - 藤原、柿元麻里、阿部由佳、
阿部未加子
第1試合 藤 沢 3-0 座 間
第2試合 藤 沢 3-0 華 崎
決勝 藤 沢 3-0 横 須 賀

第59回 神奈川県総合体育大会

種目	成績	得点	種目	成績	得点
バレーボール(女)	優勝	32.0	スキー	8位	26.0
バスケットボール	優勝	32.5	ゴルフ	8位	26.0
卓球	優勝	32.5	柔道	9位	22.0
バドミントン	優勝	32.5	ソフトボール	9位	21.5
ソフトテニス	3位	30.5	弓道	9位	21.5
射撃	4位	29.5	ボウリング(女)	15位	19.0
バレーボール(男)	4位	29.0	サッカー	15位	16.5
水泳	7位	27.0	ボウリング(男)	18位	16.0
			合計		414.0

順位	市町村名	得点
1	小田原市	422.5
2	相模原市	418.5
3	横浜市	415.0
4	蕨沢市	414.0
5	橋須賀市	408.0
6	大和市	390.0
7	厚木市	382.0
8	平塚市	375.5
9	川崎市	374.5

第63回 蕨沢市総合体育大会

■地区別対抗競技総合成績

順位	地区名	得点
優勝	滝の沢地区	180.0
準優勝	明治地区	151.0
第3位	駒寄地区	144.0
第4位	大越地区	142.0
第5位	善行地区	134.0
第6位	長後地区	130.0

■種目別優勝

種目	地区名
卓球	明治
バドミントン	辻堂
ソフトボール	駒寄・亀井野
バレーボール(男子)	遠藤
バレーボール(女子)	蕨沢
硬式テニス	富士見台
軟式野球	滝の沢・善行・羽鳥 高谷・亀井野・御所見 六会・僕野

※軟式野球は雨天の為、2回戦終了時点で白旗終了。
※ソフトボールは雨天の為、準決勝終了。
※ソフトテニスは雨天の為、中止。

上願心ご協ののすのさ協の振
げいより協にの沢所存存せて社展
ま申力支に社社社社社社社社
すしお携携携携携携携携携携携携



滝の沢チームの試合模様

滝の沢市体育協会 出中

総合優勝六勝目!

滝の沢地区

第63回蕨沢市民総合体育大会で滝の沢地区が総合優勝できました。滝の沢地区体育協設立が昭和54年四月以来市民総体参加30回の内、総合優勝六回、準優勝八回、六位以内26回と輝かしい成績を上げることができました。

社体協に携わる人とスポーツクラブ、民間体協及び地域住民がスポーツを通じてコミュニケーションをとり、市民総体に対する連帯意識を高める為、各クラブが年齢、性別、技術レベル等に関係なく毎月、毎週、継続的に滝小・滝中の施設を利用し、練習量、チームワークを強化した成果と体育指導員、推進員が情報交換を多くとり各種のリーダーが均等に成績を残せた結果の総合優勝です。今後、生涯スポーツ育成振興の滝の沢地区の発展に邁進してまいります。

オープン競技

種目	大橋口		種目	大橋口		種目	大橋口	
	参加人数	他		参加人数	他		参加人数	他
陸上	8/2~8/3 1,562名	71チーム	スキー	1/24~1/25		ゴルフ	8/25	162名
バスケットボール	6/22~7/13 100名	60チーム	空手道	10/19	426名	ボウリング	6/15	18名
水泳	7/13	155名	弓道	7/13	79名	太極拳	11/16	145名
剣道	8/31	636名	ラグビー	9/7 623名	22チーム	アーチェリー	10/12	11名
射撃	8/3	37名	ハンドボール	12/6~12/21		バウンドテニス	11/30	23地区
サッカー	8/7~10/5 209チーム		体操	8/10	190名	ダンススポーツ	11/29~11/30 500組	1,000人
山岳	10/25	24名	ゲートボール	10/12 149名	26チーム			
柔道	10/26	280名	ヨット	8/3	81名			

全国大会制覇

藤沢市
サーフィン協会



今年度、藤沢市サーフィン協会(日本サーフィン連盟湘南藤沢支部)は日本サーフィン連盟が主催する全国大会で、見事に優勝を果たしました。

日本サーフィン連盟は会員数が15000人と大規模な連盟であり、大入から子供まで会員になり各クラス別、各地域別で戦う全国大会に向けて日々練習に励んでいるのです。その中、今年度の優勝は非常に意味をもつ優勝でありアウエイでの戦いで制人戦で何人もが活躍をし、そのお陰で今回はなんと団体優勝まで成し遂げたのです。

この団体優勝は、地域の活性化にもつながり、湘南海岸1号線の横断歩道に(祝)日本サーフィン連

<http://www.nsa-shonan-fujisawa.org/>



日頃の活動
藤沢市サーフィン協会
では、藤沢市青少年協

会と共に、年に一度、藤沢市在住・在学の中学生・高校生を対象としたサーフィンスクール(シースクール)を開催したり、協会内では、春・夏・秋・冬一年中活動やイベントを行っております。

湘南藤沢支部のホームページで大会結果やイベントの様子は記載しております。(ホームページアドレスは別紙参照)

広報部だより

★ホームページ★

開設(平成十九年四月十日)以来、順調な滑り出しを示しています。二十一加盟団体のうち九団体はすでに独自のホームページを開設し、市体協とリンクされている。野球、山岳、空手道、テニス、ラケット、ヨット、ゴルフ、アーチェリー、ダンス。この九団体のホームページには各種イベント予定や結果について詳しく見ることができ、その他の種目同体は市体協ホームページを使ってイベント等の予定はすでに掲載が済んでおり、これからその結果が掲載される運びである。今年度は特に市民総合体育大会オープン競技の種目について、できるだけ多くの種目協会の掲載を呼び掛けているところである。

★体協事務のIT化★

IT化推進委員会の活動は、一般には見えにくい部分でもある。昨年四月に委員会を立ち上げ、これまでに「体協六十年史」に要した膨大な資料をすべて電子化することができた。これからの目標は、まずは資料の検索を可能にすること、次には古い資料から新しい資料へと継続した資料保存の手だてを構築すること、さらには、通常の事務作業の効率化を目指したシステム作りに取りかかることである。

★広報紙★

年度内三回の発行を目指している。今年度は印刷原稿を手書きからワードとデジタル写真へと変更し経費削減に努めている。第69号は北京オリンピック大会直前に本市にゆかりの選手活躍を期待しながら七月に発行され、第70号は山田選手(ソフト)石井選手(バドミントン)ランビックの「藤沢市スポーツ栄誉賞」の話題が取り上げられた。最終の第71号では年間内容をめぐる内容である企画

《編集後記》

藤沢で強化合宿した北京オリンピック代表日本卓球チームは市民の関心を高めオリンピック観戦を盛り上げました。本市ゆかりの山田恵里選手、バドミントンの石井選手の活躍は、市民に感動と勇気をもたらしました。また、神奈川県総合体育大会では4団体が優勝し、全国大会で優勝した藤沢市サーフィン協会は、湘南を大いにアピールしました。その他市総合体育大会の結果や総合優勝した滝の沢地区のこれまでの輝かしい成果などを記載しましたが、原稿を寄せてくださった方々ありがとうございました。(常田 貴生)

第24回 スポーツ人の集い

■と き: 平成21年1月31日[土]
午後5時30分～
■と ころ: 藤沢市民会館小ホール

第1部 祝典

藤沢市スポーツ栄誉賞表彰式
藤沢市ゆかりのオリンピックメダリストを表彰
藤沢スポーツ賞表彰式
この1年間に活躍した選手・団体を表彰

第2部 講演会

「目標を定めた生き方で
栄光を引き寄せる方法」
～北京オリンピックを終えて～

(物)日本体協協会
北京オリンピック男子強化率副統

講師 具志堅 幸司氏

具志堅 幸司氏
北京オリンピック男子強化率副統
北京オリンピック男子強化率副統
北京オリンピック男子強化率副統